

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [労働組合](#) | [教育活動](#) | [労働組合の目的と働き](#) ① [労働組合の目的](#)

労働組合

労働者福祉・共済

一般教養

[組織活動](#)[組織運営と法律](#)[労働安全衛生](#)[経営対策活動](#)[教育・宣伝活動](#)[労働時間をめぐる諸問題](#)[教育活動](#)[選挙活動](#)[組合組織（公務員）](#)[教育カリキュラム](#)[▶ キーワード検索はこちら](#)

労働組合の目的と働き ① 労働組合の目的

1. 労働組合の目的

労働組合の活動は多種多様ですが、なぜそのような活動を行うのでしょうか。私たちは、労働組合の目的を「働く仲間の雇用を守り、生活の向上のため」と理解しています。しかし、具体的に何をなすべきか、十分理解しているのでしょうか。そこで、労働組合の目的と活動についてあらためて考えます。

◆賃上げだけが組合ではない

やさしいことと思っていたのに、やってみると意外に難しかった、分かっているつもりが案外、分かっていなかった —— このようなことは普段の生活や仕事の中でよくあるようです。「労働組合は何のために存在するか」「労働組合の目的はなにか」といったことも、少しでも組合にかかわった人なら簡単に答えられそうですが、実はなかなか明快な答えはかえってきません。

伝統のあるM労組は毎年の職場リーダー研修会で、労働組合活動の基本をおさらいしようということで、「労働組合の目的」をテーマにして、講義の前にグループ討議をします。講師の話を聴く前に、自分たちで考え、答えをさがし出そうというわけです。みんな真剣に話し合っているのですが、しかし毎回どのグループも、部分的な答えしか出してくれません。間違っていないにのですが、十分なこと答えにならないのです。いつも大体出てくるのが「賃上げ」「労働条件の向上」、そして「福利厚生面の改善」「雇用の安定」などがそれにつづきます。

なにか労働組合は賃上げだけやっているかのような、賃上げだけが目的であるやうなぐあいになってしまうのです。みんな、いつも税金の不公平に不満を持っているのに、あるいは組合が選挙活動を盛んにやっているのを目の当たりにしているのに、いざ労働組合の目的はなにか、どんな活動をするのかと聞かれると、すぐにはそれらが頭に浮かんでこないようです。

労働者にとって回結は生命

労働組合の目的を確認するまえに、「労働組合とは何か」を考えます。労働組合の定義として有名なシドニーウェブ（英）は、「労働組合とは賃金労働者が労働生活の諸条件を維持改善するための恒常的団体である」と言いました。現代版に置き換えると「労働組合とは、雇用労働者（賃金労働者）が、人間らしく物心両面で豊かな人生をおくれるように、回結して運動する、恒常的組織である」となります。

- 雇用労働者が→雇われて働き賃金で生活する者。
- 回結して運動→雇用労働者は回結して会社と交渉しなくては労働諸条件の改善はできない。
- 恒常的組織→労組自体が恒常的存在である。継続的で役割を持った組織。

[▶ サイトマップ](#)
[▶ このサイトについて](#)
[▶ 個人情報保護の取組みについて](#)

[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[関連リンク](#)

